

月刊 本草閣 かわら版

5月23日



発行所 和薬・漢方 本草閣
「本草閣かわら版」
林 譽史朗 著
よもやま話 松岡
編集 川出
[文責 林 譽史朗]

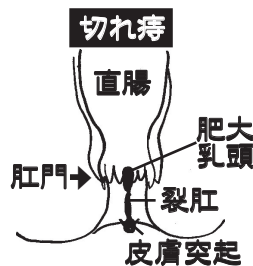
日本人の3人に1人は痔主!?

二足歩行の宿命 痔について

日本人の3人に1人は痔であり、4人に3人が気づかないうちに持っているといわれ、紀元前2500年頃にはエジプトの宮廷にすでに肛門病の医師がいたといわれているほど、古代から人間に身近な症状である「痔」。

■切れ痔 (裂肛) 「切れる」

若い女性に多く、肛門の粘膜が傷ついている状態。



■あな痔 (痔ろう) 「穴があく」

男性に多く、肛門のまわりのお尻の筋肉の中に化膿した管が出来、その管から、繰り返し化膿した膿が外にでてくる状態。



■いぼ痔 (痔核) 「いぼが出る」

30〜40代に多く血管の一部がこぶ状になった状態。痔の中で最も多いといわれている。

内痔核 (肛門と直腸の境目より上) <程度>

① いぼができる

② 排便時にいぼ脱出(自然に戻る)

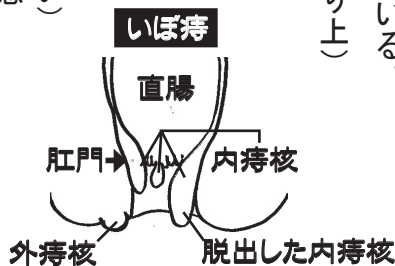
(肛門周囲炎―いぼ痔の脱出により腸液が漏れ肛門がただれる)

③ 排便時にいぼ脱出

(指で押し込まないと戻らない)

④ 脱肛 常にいぼが脱出した状態

外痔核 (肛門の外側) ↓ 破れて出血



病院に行きづらいため治療が遅れたり、放置しておくと、痔核を切除する手術が必要になったり

(いぼ痔)、傷の部分が潰瘍化する肛門潰瘍になったり(切れ痔)、癌化する(痔ろう)危険性も出てきます。また痔の症状に似た症状の「大腸がん」である可能性もあります。

早期の治療、再発防止、痔になりにくい生活環境を整えることが大切です。

痔の原因として

便秘・下痢 排便時のいきみ 座り・立ちっぱなし 妊娠・出産 アルコール・辛い物を過度に摂取 ストレスなどが上げられますが、漢方では基本的に「痔」になる主な原因は、痔は「肛門のしもやけ」と言われる様に

・冷え・身体の疲れ・便通の悪さ(便秘・下痢)により肛門付近の血液循環が悪くなり痔静脈の鬱血を起こすと考えられています。

治療としては肛門付近の血液循環を良くするため漢方薬にて身体全体の疲れをとり元気にして便通を良くしながら温める薬を用います。

<漢方処方例>

飲み薬
・当帰建中湯
・小建中湯
・補中益気湯
・乙字湯

軟膏
・紫雲膏
坐薬
・紫雲膏坐剤

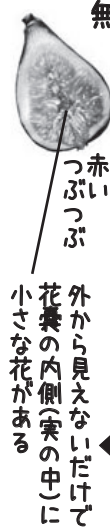
痔は生活習慣病の一種です。漢方と共にお尻にやさしい生活環境を!



民間薬よもやま話

第5回 イチジク・クワ科―小アジア原産

果実は生食できますが、無花果を煎じたものは弱い緩下作用があるので、便秘に、また、喉の炎症を和らげるので風邪や喉の痛みにも用います。



痔核(いぼ痔)、痔瘻(あな痔)には、実を3、4個ずつ食べるとよいです。

イチジクの葉には蛋白質を分解する酵素が含まれており、皮膚に滑らかさや柔軟性を与えたり、炎症を鎮めたりする働きがあります。

<痔に、肌荒れに、イチジク風呂>

- ① 乾燥したイチジクの葉 50g を水と共に鍋に入れる。
- ② 火にかけて20分ほど煮出す。
- ③ 煮汁をこしとって風呂に入れ、よくかき混ぜて入浴する。

イチジクの葉の葉湯は、痔疾(切れ痔除く)の他、ひび・あかぎれ、肌荒れ、イボ取りにも効果的

紫雲膏―シワンコウ

紫雲膏は、中国の明時代の書物『外科正宗』に記載されていた潤肌膏をもとに、江戸時代の医師華岡青洲が創案した軟膏です。「よく肌を潤し、肉を平らかにする」軟膏で、使ってみると、破れた皮膚の回復の早さに驚きます。

<紫雲膏・成分>

当帰―皮膚を滋潤し、排膿を助け、肉芽の新生を促進
紫根―ムラサキの根で、解毒 解熱 殺菌などの作用があり、肉芽の成長を促す

胡麻油・黄蠟・豚油―自然のものを使った軟膏

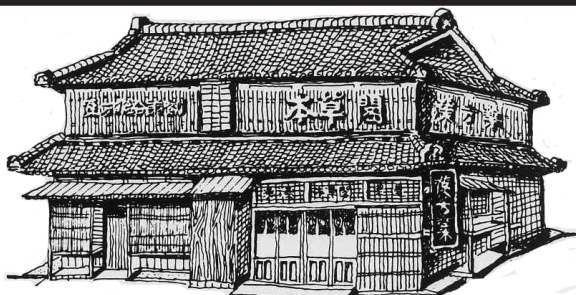
痔核による疼痛・肛門裂傷・ひび・あかぎれ・しもやけ・魚の目・あせも・ただれ・外傷・火傷など膿や滲出液の少ない皮膚症状によく効きます。

★ただし、ジクジクしている時と、赤くなっている痒みがひどい時は注意が必要なので、店頭薬剤師にご相談ください。

和薬・漢方の本草閣 本店

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-21-17 (JR鶴舞駅西)
TEL (052)241-3388 FAX (052)241-3443
JR中央線・地下鉄 鶴舞駅下車
E-Mail kanpouyaku@honsoukaku.co.jp

営業時間 10:00~19:00
定休日 一 木・日曜
祝日 一 木・日曜以外営業



<http://www.honsoukaku.co.jp/>

和薬・漢方の本草閣 緑店

〒458-0016 名古屋市中区上堀1-622 (滝の水公園西)
TEL (052)899-0221 FAX (052)899-0236
・名鉄バス 鳴海駅より 滝ノ水口 下車
・地下鉄 野並駅より 市バス(大清水行・太子行) 滝ノ水公園下車
E-mail midori@honsoukaku.co.jp

* かわら版はメールでの配信も行っております。